



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今日始めて「原爆先生」に「原爆」の事を聞かせてもらって、ぼくは、前までそんなにならなかつた事が分かりました。

たとえば、広島に投下された原爆「リトルボーイ」など名前が重た、長さまで分かってしかもどこから落ちたかどこに落ちると言うのも分かったり、原爆の表面の温度や太陽よりも1000度も熱いということが分かった。種々撃波の速さや人が「く賣」の事などは、前までそんなにならなかつたのにくわしく説明をしてくれたので分かりました。

最後の動画(池田よしろうさんの)では、表現が、つうには、うかがわれない、表現は、はっきりでよしろうさんは、そう思、たんだなと思、いました。

また、広島原爆ドームに行つた事がないので、行ってみたいなと思、います。



原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

私は、広島や長崎に行ったり、原爆についての資料などを見たこと
がなかったのですが、今回、原爆先生のお話しを聞いて知ったことが、
ほとんどでした。なかでも私がいちばん印象に残ったところは、
被爆者の方々が、トラックに乗ろうとし、兵隊の方に助けを求め、被
爆者の方の手を引いたとき、焼けただけた皮がはがれ落ちて
ということですね。なぜその部分が、いちばん印象に残ったのかという
ところは、いちばんしゅうけいを受けたからですね。その助けを求めた被爆者
の方は、体がボロボロになりながらも、助けをもらおうとしたということ
は、ふほどつらかったんだらうなと、胸が痛みました。
そのときの被爆者の方を見ていた兵隊の方たちも、つらそうだと
思いました。
そのときの被爆者の方たちの気持ちは、わからないけれど、たえきれない
ほどつらかったと思います。今回、原爆先生のお話しを聞いて
思ったことは、あっと忘れなれなうとおさまる。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

私は、自由研究で四谷須賀神社について調べて、
須賀神社は、「東京大空襲」でひびいたことを
知り、「東京大空襲」について気になったけれど、
広島について気になる気持ちはなかったけれど、
原爆先生の特別授業をやって、
広島について目を向けられました。

原子爆弾のおそろしいことは、知っていた
けれど、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾の
本当のおそろしさを知れました。

話にでてきた弟は、勇気ある子だなと思いました。
理由は、私は知らない人と話すのが、
苦手(はずか(が)りや)だからです。

私も、家族を助けたい気持ちはあるけれど、
勇気をだせないのでも、勇気ある子だと思いまし
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

今回は 本当に「広島原爆」の話をしてくださり
ありがとうございました。私は、争いごととか、
大キライなので「戦争」と聞くと悲しい感情もあり
ますが、暗い気分になります。この名前から単独で
争う、というので辛いです。実は私のひいお
は「あちゃん、ひいお、いちやん」を戦争を体験してい
て、名古屋から高円寺まで歩いてきた人です。
今はもう他界していて私が生まれる前に亡く
なりました。私は、今子供ですが大人になって
戦争がまた始まったら...という思いはかりて「頭
はしらこに思っています。今日の写真も映像もそ
うですが、あんなコワイ思いをして見て泣きます。
去年に、戦争の体験が出来る博物館みたいなもの
に行き、サイロかなりきつくて、体が固まりました。そして
最後に私が言いたいのは戦争で被害にあつた人達。
そして兵隊さん、辛くて苦しい思いをされたと思います。
どうか、楽しくて平和で笑顔で一度と起さない戦争
がなくなれば生活の天国でもお祈りしています。(泣)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

原爆先生へ

今日は、戦争のことをくわしくおしえて
くださりありがとうございました。

色々な原爆のことを知れました。

実際に戦争を体験した原爆先生のお父
さまはとてもつづかったと思います。

トラックの話では、助けてあげたかたにけ
れど皮がはがれ落ち、すべて助けられな
かったことなど...。クラスで見た戦争のビデオで
も人間なのに人間に見えないような姿が出てしま
いました。とてもごんくな姿でした。

広島に投下された原爆の「リトルボーイ」はすご
かったです。一部分だけにあたったのに回りにも、
新幹線のような早さで家が「ボロボロ」になってしまっ
たのでこわいと思いました。

これからは戦争のことを知らんぷりをするこ
となく、色々知れるようになりたいです。そして戦争のこ
とを皆に知ってほしいと思いました。今日は本当にあり
かとうござりました。今日おしえてくれた事を忘れま



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話をきいて、原爆は人の命をうば、
てしまうものなのでこわいと感じました。

広島^{ヒロシマ}の原爆で人口の35万人にたいして、死者数が
14万人、死亡率40%のとても高い数にとってもびくり
してしまいました。爆心直下のところでは、人が一しん
にして、あとかたもなく消えてしまうと聞いて見ている人
もこわいだろうと思いました。

原爆はこれからも日本人として忘れてはいけな
いものだと思います。原爆はたくさんの命をうば、てしまい広島
の人や長崎の人たちにと、てのとても大切な日です。だけど広島
の人や長崎の人だけに関係があるだけでなく日本全体の大切な
日でもあると思います。

私は原爆先生のお父さんが広島にいき人々を助けたり、消火活動
をしたりしたことがとてもすごいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は今日の授業で、戦争や原子爆弾のおそろしさを改めて学びました。

前から原子爆弾が投下されてどのような状態になったのかは知っていたのですが、くわしい話を聞いて、おどろくことはかりでした。実際に被爆した人々が前も原子爆弾が原因の病気で苦しんでいると聞いて、どうしてそんな爆弾を開発してしまったのだろうと不思議に思いました。

私は、原子爆弾を投下したアメリカの人々は、8月6日のことをどう思っているのか、いつか分かることができたらいいなと思いました。

原子爆弾が投下されたことを人事にせず、同じ日本人として、後に伝えていくことができたらなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12

今まで、原子爆弾についてくわしく話を聞いたことはなかったので、今回聞くことができ、原爆の怖さを伝えることができ良かったです。今回の話の中で、最も印象に残ったのは、人が焼けた人ではない姿になってしまっていたことや、人が消えてしまうということだ。理由は、現在では、その様なことがないため、想像ができませんでした。身のように、心の痛みを聞くことで、その痛々しさが伝ってきて、また、げんじの世界でもそのようなことが起こってしうということに対しておどろいたからだ。そして、それかどのようにしておいたのかということと、分かりやすく教えてくれたため、すぐに理解することができた。ほくも、広島資料館や原爆ドームに行けたことがあるが、あの人形を見て、ほくは、かどうき、きつねなと思いましたが、先生は「きつね」と言っていて、本物かとひどかたのかと思ひ、おどろいた。将来、自分も他の人に原爆の怖さを伝えていきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

社会の授業では広島、長崎の原爆
にふれたけれど、主に東京大空襲
をたらいました。だから今回の原爆先生
の特別授業をうけられてとてもよか
たです。

すこしは知っていたけれど、この原爆
で亡くなった人のことや、どう原爆が
ひかいたをたらいしたのかを知られてよか
たです。一番おどろいたのは、10番の「リ
トルボーイ」の前に飛体した、「ラジオド
ン平」のしくみがとてもおどろきました
広島の人口の70%が被爆者、240%
が死亡したというのを聞いてこわさをあらた
めてしまいました。

これから大人になっても忘れないよう
にしてたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆について初めて
とわしく知ることができました。
今から70年くらい前に、広島、長崎
に原爆が投下されたときの大変さ
がよく分かりました。池田先生の
お父さんが、戦争のとき救助活動や消火
をがんばっていたときの人の
悲惨さが、すごくよく分かりました。
これから、このような戦争が
二度とないようにしていかねけれ
ばならないと思いました。今
回の特別授業から、これから
このようなことが行こうなけ
れば、いいと思います。
今日は原爆のことが知れてすごく
よかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、こわいと思
いました。こわいと思うのはあたりまえかもしれま
せんが、今、私たちが生きている時にこのよう
な事が起こると、とりはだか立ちま
す。そして、東京大空襲の時生きていた人たち
は、いつ死んでもおかしくないと言うきょうふ
や、大切な人を失った悲しみは、私たちが
想像してもしきれないぐらいの思っていたと思
います。東京大空襲で亡くなった人は、苦
しみながらもかいていた人や、自害したな
ど死に方はそれぞれだと思いがすが、日本や
自分たちにとって良い事が一つもなかったと
思うのでかわりそうだと思いました。

私が一番、心に残った所は死亡率が40%
と言う事です。こんな高い確率と言う事におど
ろきました。また、戦争などにかかわる事があ
たら調べてみたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

ぼくは日本人として $\frac{8}{6}$ 広島市、 $\frac{8}{9}$ 長崎市に原子火暴弾が落ちてきたことは日本で起きたことだから忘れずにおぼえておきます。

原子火暴弾の広島の特効は直径3.12mで47tの重さで地上から600mの高所で爆発したことはとても大変な事だと思いました。爆発した半径1.5km以内の人口はほとんど死してしまっ、211万人にすぎないおぼえました。外側の温度が太陽の表面温度より高く7000℃だったことにおぼえました。

内側は星のシリウスより温度が高し100万℃という事はすごいですと思いました。

広島市の女性で受けた人で生きていた人たちはすごいです。受け止めるの後に死んでしまった人たちはかえりえうたて思いました。

長崎市の方も同じようにすごくその時は大変だったと思います。ですがアメリカの落とした人たちが考えていた場所、原子火暴弾が落ちてきてそれは運がよかったんだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは原爆先生の授業を受講して
 とても原子爆弾はとても人が使って
 いいものではないと思いました。
 人がいっしょ人にしてせくぶてしまおうや
 ものはもう一生開発してほしくないと
 思た。さうに原子爆弾は生きのいた
 としてもそこらの放射線による後い傷
 により苦しめられてしまふ。どうやってもんか
 苦しむやうなものは本当に人が使、ていいもの
 ではないと思ふ。これからも原爆先生
 にやってもう授業をせとやってもうい
 もう原子爆弾を人が使あないということ
 を探めてもらいたい。今回は特別授業
 をや、てくれて本当にありがとうございます
 ます。これからもがんば、ていって
 ください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

ぼくは、広島に投下された爆「リトルボーイ」を聞いて、
すごく、おどろきました。おどろいた理由は、つありま
す。

一つ目は、3,12mで重さが約4tのことです。こ
の4tのリトルボーイを上空9632mから、おとすのに、びらくり
しました。二つ目は、広島の上空、600mで爆発した
のを聞いて、一番おどろきました。なぜかという、上
空600mは、ちかいというのがありますが、上空600m
で、爆発して、中心が100万℃外側が7000℃、家のとこ
ろへ人は、3000℃というのにびらくりしました。太陽の外側は、
約6000℃なのに、7000℃が、600m上にあるのは、すごくおつと思
いました。三つ目は、爆発して、数秒もたりに、
人がおにもものこらないくらいに、消えちゃう人が、たくさんい
たことです。四つ目は、これが終わったあとの、広島に、死体
が、たくさんあって、それに、手をひらいたら、保ねまでみえるくらいに、
かよれちゃうことでも、ぼくは、やけどした人たちが、とてもかわい
そうに思いました。でも、今日は、こういうことがしれておた
たです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今回、広島・長崎原爆投下の話を聞いて改めて、戦争はとてもおそろしいものだと思います。

原爆投下の話で一番印象に残ったのは、原子爆弾によりけがを負ってしまった人たちが助けを求めているところです。助けようとしても皮膚がはがれてすべすべしてしまうという話があまりにもその様子が痛々しいからです。

体験したから分かるその当時のいろいろなことが聞けてとても勉強になりました。今回は貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今日は特別授業を聞いていただき、ありがとうございます。いまは、ヒロシマの原爆があんなにひどいなんて矢張りませんでした。あの放射線をおびる上に、おかげまで負うなんてとても苦しいだろうなと、思いました。

（おかげは、この事を矢張りあんな人達がまた居ると思うので、その人達にこの事を教えてあげようと思います。そしてこのような悲劇を二度とくり返さないようにしたいです。

もちろんそんな事を体験したくないし、体験した人たちはとても苦しかったと思います。

そんな人達を増やさないために水兵器は世界から無くすべきたと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2
 早く広島島に降る下まわりの原爆「トルボ
 イ」は、すごく小布りのでとわかりました。
 本がつかというトルボイは地上から
 9632m だが地上から5600m にかけて時速
 300km であるのが小布りと思、その一番
 最初の映像を見て1瞬で街が火焼か
 れたりしたのがすごくおどろき小布り
 たです。

今の広島は毎日毎日広島島の原爆が
 亡くなった人の分もろかり生きて自滅
 をもって生きてゆきたりひきこもって
 いつこの様なことがくるのかは誰も
 分からないので毎日毎日心がけてのため
 避難訓練訓練系東をろかり元氣を長りたい
 です。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

僕は、今回原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾の怖さを改めて感じました。原爆先生のお話を聞いて、一番心に残った所は、原子爆弾のはん円内にいながらも、生きている人がいたということです。また、原子爆弾一つで、14万人もの人が亡くなったということです。今回の授業は、普段僕たちが社会の授業で学習するよりも、原子爆弾についてのたくさんの知識を得ることができました。また、それと同時に悲しみもこみ上げてきました。そのため、原子爆弾による被害が二度と出ないために後世に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

広島は原爆ですごい人の数が亡くなったことを話したりしていきこくがあれいそうだなーと思いました。

僕が一番いんげんに死なしたのは、放射線^{ほうしせん}で人がきえてかじ^{かじ}だけかのこっていて、それを何万人のいのちをなくしたから、僕はそれをいかして、母さんをた^たいせつにしたり世界の平和がたいじだと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

ぼくは今日、原爆先生の特別授業で、原爆が広島に落とされた時のたくさんの事を聞いて、多くの方が苦しみ、死んでしまふ、戦争はしない方がいいと思いました。

広島に原爆が落とされた時の事を、一つ一つ細かく教えてもらってとてもよかったです。ぼくの知らなかった事がとても多くておどろいたし、原爆の力についても細かく教えてもらえてうれしかったです。

ぼくは、けがをしたり、死んでしまった人たちがとても苦しそうで、かわいそうだなと思いました。

原爆一つを落とすただけで、とても多くの人たちが死んでしまう事が分かってよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

私は、池田先生が授業してくれる前まで
広島に原爆が落ちたことと、原爆ドームが
あるということしか知りませんでした。でも、
今日授業をしてくれたので原爆のことをもと
知ることができました。ありがとうございます。
まず、原爆で人間のようにじゃなくな、た人が
いると聞き、おどろきました。しかも被爆者数
が70%で半分以上でおどろきました。

太陽よりあついものがもし自分の近くにあ
たら、こわくて、どうしたらいいか分からなくなり
そうだなと思いました。

衝撃波がすぐにくるなんてこわいと思いま
した。それに原爆が落ちて、数秒で近くに
いた人がいなくなっているとすぐこわいし、
悲しいと思いました。死体を燃やすのは
とてもこわいと思いました。

今日は、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1 / 12

私は、今回原爆先生の話聞いて、戦争の悲惨さを初めて本当に知ることができたのではないかと思います。今までも戦争はとても悲惨なもので多くの犠牲をたしてはう決してくり返してはならないものということを知ってはいたけれど、実際に当時どのような様子だったのか、どのような出来事があったのかなど具体的な話は聞いたことがなかった。今日初めて当時のとても悲惨で残酷な様子を教えてもらったことで改めて戦争の恐ろしさを知ることができた気がします。

でも、私達は話を聞いただけだけれど、実際にあの戦争や原爆を体験した人は、今の私達が考えているよりもはるかに残酷な情景を自分の目で見て、その光景をずっと覚えているのだらうなとも思いました。このような人達がこれ以上この先ではいけないと思うので、やはり私は戦争は二度とくりかえしては行かないと思いました。過去に人々が起こしてしまった大きな過ちをそのまま放っておくのではなく、しっかりと向き合って未来のためにも同じことをくり返さないようにちゃんと考えていくことがとても大切だなと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

原爆先生のお話を聞いて、原爆はド、バリ怖いなと思
いました。原爆については、マンガ『はだしのゲン』を読みました。
でも、マンガ『はだしのゲン』は原爆後を生きたマンガの主人公
『中岡アツ』について絵描かれているので原爆について実際
どのような物なのか、あまりよく理解できませんでした。
しかし、原爆先生の話聞いて、原爆とはどのような
物か、原爆の温度とか等いろいろなことよく
知ることができました。最終的にあまりよく分かった所を
見ると『はだしのゲン』を読んでるときは、くおしの所ま
で知ることが出来て良かった。原爆先生のお話は90分とい
う長い時間であったがさすが最後まで聞くことが
できました。

原爆先生の間生きている間に一度お付広島を訪
れたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

原爆先生の授業で、教科書や、資料集では
分らない、原爆のおそろしさを学びました。
心に残った話は、女性を助ける場面です。
池田さんたちが助けなかったら、あの方は、亡く
なっていたかもしれないので、あの時に助けた
池田さんたちはすごいと思いました。

学校の授業が勉強した、原爆でひびいた町
の様子などとはちがう、その後の広島
の事などを勉強できて、とても良い経験
になりました。

原爆で、亡くなった人や被爆した人の
ことを聞いて、戦争は二度としてはいけない
こと、あらためて思いました。

これから大人になったら、戦争が起きた
事実を忘れないこと、自分も伝えていかなければ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は原爆先生の授業を聞き戦争は、たくさんの死者をだし、生きのびている人も苦しい生活をしていて、死ぬか生きるかのせとせどわてもがいている人が多勢であること、話を聞いていた口で、無様な人の姿がたが、脳中をかすめ、これよりもとひどいものを見てみた。どれに近づいてくしいか考えただけでもどと怖れた。今いる日本人はどれだけ幸福で思われているか、実感しました。映像で原子爆弾が爆発し、すわっていた人が、いっしんで死んでなくなるとま、むくおどろきました。そして最後の映像で、広島に原爆のことを語っていたとき、泣いていたところを見てそのときは本当につらまかすくるしんで、いっしんと助けられなかったことがどどなにくるしいことが実感できました。戦争はくり返されてはいけないと思いました。原爆という言葉は、なまに取らるけど、これまでおそろしくつらいと考えたこと、戦争の話は私になるべく、まいたりみたり、いはせろくなるべくして、いたが、今後戦争のこととは、しっかりおぼえて、いかなうと思いたくはないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

01/12

私は、小学4年の時に、平和記念資料館に行ったことがあります。
その時のことは、かすかに覚えています。今日の授業をうけて、改めて
思い出しました。

今日の授業でおどろいたことは、原子爆弾は、太陽よりも“あつい”
ということです。太陽の表面温度が約6000と聞いてびっくりした
ことがあります。そのときは、すごくあついのたなあと感じました。
太陽は、見た目も赤く炎のようであつろな写真をよく見ます。でも
原子爆弾の写真はたぶん見たことがありませんでした。

資料館に入ったとき、一番最初にあるのが、人形の親子の像です。
皮肉がたぬさかぬ、どれくらいあついのだろうと思いました。人のま
うでですが、顔もゆがらず、うたから炎がでていふように少しこわかった
です。

今日の授業で初めて知ったことは、上昇気流がおき、真空状態になっ
たことです。“真空”というのは、地球の中くらいしか聞いたことがな
かったけど、こういうときは、おこるものだと思いなりました。

あと、
3X11カも、原爆をおとす日とちゃんと考えていることが思いました。

まだ、長崎県には行ったことがないので(平和祈念像)、行く機会が
あたらしく行ってみたいですね。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

(2008年)

今回原爆先生に特別授業を行っていただきました。私は歴史が好きですが、大切なことと分かっててもこの時代は嫌いです。覚えとがないと日本人としていけないけれど覚えたくありません。読書が好きで色々の本、またマンガも読んだりとして、先生の話してくれたような内容を表現をする小説も何度も読んだことがあります。仮想世界のお話なのであまり面白いなどの感情は生まれませんでした。歴史を好きになったのは四年生で最初のころは鎌倉や江戸などの時代を勉強しましたが、五年のころにこの時代を勉強しました。そして原爆のことは知っていたけどあまり興味を持ちませんでした。ただその生々しさがおそろしくて少し手がふるえました。今回それ以上の生々しさが言葉で伝わってきました。小説などを読んでるうちに言葉からの想像が特異になりました。そのせいで頭の中で想像してしまっそうになりこわくなった。灰となった人間... 一度原爆のことではないが本で読んだことがある。人間の脳内でそんなことができる物を造れるなんておそろしい。今、もしもアメリカと日本が戦争をしたらどうなるだろう。木造建築が少ないから、きっと火災系のものはあまり使えないだろう。死者が増えるのか、それと減るのかは分からない... 私の母のおじ? たかたかかたまたま仕事をサボった日に長崎に原爆が落ちたらしい。そんなことを行なってはいけない... 時代なのにどうして休んだのかは分からないが、今回で原爆のおそろしいと生々しさがあるため実感した...



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11に

僕は、日記の内容や映像を見聞して、悲しくなりました。例え
 は、車の荷台に被爆者を乗せようとしたり、被爆者の目薬をつかむように
 すると、やけどを負った皮膚がたまたま落ちて、骨が見えたりなるなどのことです。また、
 僕は、池田先生が父の遺言を語られたとき、被爆者をもつては、他人の命
 を見ては、いけません。お前と私とが、いまして、お前が、お前が、お前が、
 驚きました。僕の角解紙ではありましたが、お前先生の、お前、見たもの
 は、人形だけでは、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、
 人形は、被爆者を、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、
 故です。僕は、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、
 になつて、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、
 振して、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、お前、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて本当の戦争・原爆のおそろしさを知らされました。原爆先生のお話は、私達が当時のことを想像しやすく、まるで私がその戦場にいるようでした。

原爆で「兵隊さん助けて！」と言われて手をさしのべると、皮が破れて転とうるることなどを想像すると悲しくて、とりはだか立ちました。

私は社会の学習で原爆のことを学びました。しかし、原爆先生の話を聞いて、原爆は私が思っているのとは何十倍もおそろしいことに気がつき、この平和な「平成時代」に生まれなからたと思いました。

そして、次の時代になっても平和な日本であってほしいと思いました。しかし、世界にはまだ戦争をしている国々もあります。その戦争が一つでも無くなってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/2

原爆先生のお話を聞いて内容がして重かった。
ぼくは最初のほうなどで原爆のいかにすごい
ということをしてこわかったけれど、がんじょうに作られ
た電話局の地下のM1について助かったといふも
たので積極的に助かった人がいてよかったと思う。
原爆ドームは、もともと広島県産業奨励館とい
う建物だとは知らなかった。ぼくは死亡率40%
だと聞いてとてもかわいそうだと思う。なぜこんな
おそろいものが人々のいる場所に落とされてしまうの
かと思う。太陽の表面温度よりも1000℃高いものを
落とされたりするにみんな苦しんだりするのでも
よくないことだと思ふ。ぼくは原子爆弾は
たくさんの物を破かしたりしていてもいいことになら
ない。戦争で、たくさんの命がなくなってしまうのは
いやだから戦争をしないでほしいと思う。だから
このような原子爆弾のこおさをおしえ
てくださった原爆先生。今回は遠いところか
ら来てくださって本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくはこの特別授業で、実体験した方についてのお話を初めて聞いて、改めて戦争のひささを強く感じました。広島も今は建物がたくさん建っているけれど、おおよそ七十年前には灰色のなにも何もない光景だったと思うと、とても心が痛みます。また、熱線や放射線、衝撃波などのデータを見たとき、本当にこんなことが日本で起こったのかと信じられないことばかりでした。そして、なぜまったく罪のない多くの市民の命がうばわれなければいけなかったのだろうか、なぜ「皮肉が落ちるほど」言えなければならなかったのか、と思うと、とても悲しいです。今回、原爆先生の話し、そして語り方から、戦争のつらさを、改めて実感しました。これからも、このことをいろんな人に伝えていってほしい、本当に、ありがとうございます、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/12

私は、今日この原爆の話を聞いて、原爆のおそろしさをあらため知ることができました。私は学校の授業などで、教科書や本を見て知り、原爆はたくさんの方が亡くなったりしてこわいと思っていたけれど、今日のお話を聞いて、思っていたのと全然違っていて、おどろきました。実際に戦争を経験した方の話を聞く機会はありませんので、とてもいい経験になりました。この話を聞いて、今の私たちには考えられないような事があったのだと知ってとてもおどろいたし、こわいと思ったけれど、実際に体験した方はもっとこわい思いをしたのだと思います。今、外国ではまた戦争をしている国もあるし、これから先にまた戦争が起こるかもしれないけど、もう二度と戦争が起らないでほしいとあらためて思いました。そして、次の世代の人などもたくさんの方に今日のような話を知ってほしいと思いました。今日は話をしてくださって本当にありがとうございました。

いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/9

原爆先生のお話を聞いてみて、ぼくはさらに原爆のおそろしさや、戦争のこたえを学びました。特にこれ考えたのは、実際の映像を見た時で、ふたりの生活の中でいきなりふって来た原爆に多くの命がうばわれ、しゅんておれるように死んでいく人を見た時、ぼくは原爆のおそろしさを学びました。そして、アメリカのねんげつな作戦にもおどろきました。ぼくは、人を殺すためにそこまで計算してるこうけいを知って戦争のこたえを学びました。ぼくの祖父も長崎原爆の被害者で前に当時の話を聞いたことがあります。話してくれただけは町や人々の様子で今回のお話のようなくわしいものではないかもしれません。でも、「絶対に戦争を起さしてはいけない」と言っていました。ぼくも、そう思ったのか、その言葉はよくおぼえています。お話の中で教科書に書いてないことや映像、写真などをみて110体馬命になりました。90分間の間で戦争のことを詳しく教えてもらい、いろいろなことを学びました。これからも、学校などで戦争のことを教えていってください。お話を聞かせていただきありがとうございます。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

教科書にはのっていない怖さ、悲しさがありました。教科書にはのっていないからこそ、原子爆弾の本当の怖さというものも知れたし、いりよくも知れました。原爆先生のお父さんが陸軍だったので、実際の体験を聞かせてもらうと、やはり原子爆弾はおそろしい物だなと思いは原子爆弾には投下する都市の条件があるのも初めて知りました。候補には、他にも横浜、新潟、京都が候補になっていたのも初めて知りました。私は原子爆弾の事をやっているマンガを見た事があります。そこには原爆先生の言う通り原子爆弾がパラシュートに結ばれて落ちて来るのを見ましたが、今回の特別授業を聞いてそれはラジオゾンデという物だという事を初めて知りました。その時の外国の技術は日本より発達しているんだなと私は思いました。映像を見ると、原子爆弾の衝撃波によって家などの建物がたおれたり、人が消えたりしていて、地球がかわれていく感じがした。私はいつまでも平和でみんなが笑顔になれるといいなと思いました。原爆先生、今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回はこの特別授業をして、たくさんの方の学びを得ることができました。私は「原子爆弾」という言葉や投下された都市などは知っていたけれど、あまり詳しくは知りませんでした。今回の授業では特に2つの事におどろきました。

1つ目は原爆の投下の仕方や投下した都市の量と大きさ、投下の条件なども知ることができました。

2つ目は原子爆弾の威力です。原子爆弾の威力には熱線、衝撃波、放射線があると知りました。また、表面温度が7000℃で上空600mにあったことです。

現在も戦争や紛争が起きている地域もあるけれど、こんなに悲惨なことはもう二度と起まてはいけないと感じました。

そして、今回の原爆に関する授業では、言葉や写真では語れない部分があることがあるとは知っていたけれど、本当に実感できるような話や映像を見ることができ、とても重要な体験をすることができたと感じました。

今回学んだ悲惨な原爆のお話を後世に残していき、後世は日本だけでなく、世界が平和になってほしいと思いました。

原爆先生、今回は様々なことを学ぶ機会を設けて下さりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今回、ぼくは原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けて、原爆について、知らないことをたくさん知ることができました。

1つ目は、原爆や原爆を落とした爆撃機に、名前があることです。爆撃機などには何かしらの名前があるとは思っていましたが、まさか原爆の方にも名前があるとは思っていなかったなので、あることが知られてよかったです。

2つ目は、原爆を投下する場所に条件や候補があったことです。ぼくは今まで、原爆は広島と長崎に落とすと決まっているものだと思っていました。でも、一番最初に京都がおさねていたので、知っておどろきました。

ぼくは今回原爆先生の話を聞いて、原爆のことを色々知ることができました。本当によかったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12

ほとんども戦争に関連するお話
 して下さるんですがどんどん減ってきて
 いるし、貴重な話しなので、
 これが少なくなるとして伝えてい
 ってほしいなと思いました。
 また、原爆投下の候補がのも
 あったのにはおどろきました。
 そして、京都が候補が外にさ
 れた理由は分かったけれど、
 府中、新潟、そして水戸は
 外されたのか、という疑問が
 出てきました。そして、原爆投下時
 の飛行機乗客の前が乗ってい
 た人のお母さんの名前だった
 事にもおどろきました。そして、
 戦争は避けられないし、核兵器も
 避けられないと思いました。原爆
 先生今日は大変貴重なお話し
 して本当にありがとうございました。

12



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今回、原爆先生のお話を聞いて、知らず知らずのことかたくなにありました。

特に「候補になっていた都府はおどぎりました。

広島や長崎は、学教で勉強をしていたので知っていました。その他、京都、横浜、新潟が候補に選ばれていたことは、知りませんでした。

また、「原子爆弾投下都市の条件」が3つあった

ことも今回のお話を分りました。直接ちね

を超える大きな都市が条件を満たすため、一つの原爆で大勢の人が亡くなることになりました。

今回の学習で、写真が一番、と聞いては、

たくさんの人の命を奪った(戦争)の事実

と、戦争の残酷さを学びました。私は、戦争につ

いて、原爆先生のお話を、たくさんは、分りました。

毎年のように、と細かく学んでいきたいと思います。

原爆先生。今回は、特別授業として、お話を

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今までに、熱いものをさわって
やけどを負ったことがあります。でもそ
れは体のほんの一部だけなので、
ひふがはがれるまでのやけどは、想
像がつきません。

今はこうして平和に暮らしてい
るけれど、ちょっと前までは戦争を
していたんだなと思いました。

何分かのビデオを見る前は、原
爆がどのようにして建物をこなご
なにしたのかというのが想像で
きませんでした。そして実際のビ
デオを見て、戦争はすごくおそろし
いことなんだなと、改めて感じました。

今600m上に太陽があると
思うと、考えるだけで熱いけれど、それ
よりも1000℃高いので、被爆者の苦しみが
よくわかります。実際に経験してはいないけ
れど、原爆先生の説明がよくわかりました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業では、いろいろ大事を知る事ができました。原爆ドームをこれしてほしいといった人々がいると、教科書で、読みました。私は原爆ドームは、おさんな戦争を伝える物だけれど、その反対に、戦争を思い出し、苦しむ人がいる事も今日知りました。今日の最初にいった7000人の少年の意味が分かりました。戦争の時には、戦争で勝つことがいい事だと子どもたちにもおしえられていたと思います。しかし、今は、戦争がなく平和にくらすことがよい事だとされています。時代によって、人々に人の考えは、変わる事、また、戦争により人の心が潰されてしまうと、思いました。

私は、戦争は、一人一人の心から生まれると思いました。一人一人が「戦争反対」や「武力で、かいつくしたし」という思いを持っていれば、一人一人が平和になり、世界が平和になると思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、「ばくだん」についてはもちろん、「戦争」についての悲しさや深く知ることができました。その中でも特に印象に残ったのは、温度についてです。太陽の温度が6000℃なのに、ばくだんは太陽の6000℃を1000℃も上回る7000℃です。3.12mのばくだんで、こんなにも高い温度になるのは、とてもおどろきました。「戦争」というものは、もう二度と起こしてはいけないと原爆先生の話を聞いていると思いました。もしも今、戦争が起きていたら、きと怖くて、何もできないと思います。昭和時代から今にかけては科学などいろいろなものが新しくなり、体の傷は直せるかもしれないけれど、心に1回刺さってしまった傷は一生直らないと思います。もうこれ以上、体にも心にも傷が残らないようにするには、全ての人々が平和を祈らなければなりません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて実体験からの話だったので、社会の時間、教科書などを通して字んたことにはなかつたことが学べました。

また当時の様子がリアルに伝わってきました。

資料を使って一つ一つていねいにくおしく教えてくださったのでとてもよく分かりました。

なかなかこのような体験した話は聞けないのでとても貴重な時間でした。

原子爆弾のひさんさを改めて知りこのようなことは二度と起こらないてほしいと心から感じました。

今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回実際に原爆を体験した池田(原爆)先生と一緒に原爆についてビデオなどで、分かりやすく説明してもらって、原爆があつた広島県や長崎県の人にとっては苦しんだのだと思います。また、私は義三さんが苦しんでいるくさを助けようとしていることは人としてすばらしいと思いました。

また、義三さんがこの長くも短かい9日間、道はたにたおれたりしている人を一生けん命助けようとしていることは他の人にはできない勇気ある行動なのだと思いました。

私が今回の原爆先生の特別授業で、もう二度と戦争は起こしてほしくないと思いました。また、今回の授業では命の大切さを深く学びました。

原爆先生が見せてくれたビデオの中には人がいし、んにしてふき飛んだり、たぐなつてはたたりするということがあつて、何れ悪いことをしていなくても、大勢の命がうばわれていくのはとても悲しかつた。教科書には書かれていないさつさつな場があつて良かったです。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆についてお話ししてくださっ
てありがとうございます。ぼくはこの
言葉を聞きとても悲しくなりましたが勉強に
なりました。原爆は、とても強い威力を持
ち、多くの人々が死んでしまう事も分かりまし
た。太陽よりも熱い球体が原爆で、
できるくらい思ってもいませんでした。もし自分
が単戈争にまきこまれたら、どんな事になって
いたんだろう。と思います。家族が死んでしま
い、友達が死んでしま、自分一人で生きる…
想像したただけでもとても恐いんです。
単戈争なんて二度と起こらないでほしいと
思いました。実際の映像で、人が死んで
いく所を見てさかには悲しくなりました。
原爆先生ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の学習で戦争がどれほど悲惨なのかが分かってよかったです。

今は医学が発展しているが昔はあまり発展していなかったのがおそろいだと思った。

今でも戦争をしている国があり、戦争をしていけば必ずこがイヤかなしむ人がいる、そのようなことにならないために戦争はやめてほしいと思った。

今の自分がここにいるのは昔の人たちががんばってくれたからだと思う。

もうこのような爆弾は投下してほしくないと考えた。

リトルボーイは小さな子、表面温度が7000とたかから7000の少年というではないのかということを感じた。

よしぞうが通った所、原爆ドームもまた行ったことがないので何かいいきかいかがあったら行ってみたいと思った。

今回でおそろしさも分かったが、同時に命の大切さも分かったのでこのことを忘れないで生きていきたいと思った。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業を聞いて、今まで教科書の中でした聞いた事がない原子爆弾の事がたくさん聞けて良かったです。特に私は1つ目のビデオが印象に残っています。原子爆弾が落ちる瞬間、大勢の人が、その原子爆弾の力全てがすさまじかったです。そのビデオの中の落ちてきた原子爆弾をただ見つめる多くの人々の姿、私がもしその場にいたとしてもそうなってしまうと思います。私達が今回の話を聞いて感じたあんなの何倍ものおうぶが押し寄せてくる。言葉では言い表せないほどだと思います。その場にいたはずの人々が消えてしまう。私達には想像がつかない。けれど階段に残った黒いあとを見て言葉には出来ないうるまじさを感じました。7000°もの熱を感じた人々。そして放射線や原爆のこういしょうの苦しみを考えると、とても胸が痛みます。今回の話を聞いて戦争は絶対にしてはいけないと言う事、そしてこの広島で起こった事を絶対に忘れてはいけないと言う事を学びました。最後のビデオでなみだりながら語っている姿を見て私は戦争がどれだけ酷しかったのか伝わってきました。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の学習をして、実際に戦争を体験した人々の思いの底まで、知ることかできました。原子爆弾1発の投火により、たくさんの人々の命がうばわれ、多くの人に被害がおよんだことも今日、改めて思い直しました。だからこそ、戦争は、二度とやってはならないことだと思いました。今、私達が平和で暮らしていることに感謝しています。また、世界のどこかでおこっている戦争をいつかはなくし、世界中の人々が笑顔あふれる生活を送れる日が一日も早く、これは良いと思います。私達にも協力できることがあると思います。その時は、必ず協力したいと思いました。原爆先生、今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12

ぼくは今回話を聞いて原爆のひどいことがおそろしさが知れました。一番おどろいたのは原爆の外に温度が7000°だということでした。太陽の表面温度が6000°ということを知り、原爆のおそろしさがよく分かれました。爆心直下の人は一っしゅんできなくなりましたと聞いてぼくはとてもおそろしいものなんだと思いました。また、原爆の大きさを重×「リトルボーイ」という名前など細かいいところも聞いて、とても重×があるんだなあと思いました。広島市の人口35万人のうち14万人なくなったと知って、最初には実感はなかったけど死亡率40%と聞いてとても高い数値だと思いました。今回の話を聞いてぼくはこのようなことが二度とおこらないでほしいとあらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

ぼくには、兄がいて、その兄は原爆先生の授業は受けたことがあるのですが、その内容はあまり教えてくれませんでした。それは、多分、実際にその授業を受けないと分からないことが多々あったと思います。原爆については、社会の学習でほぼ知ったと思っていましたが、この出来事の裏では、こんなことがあったのかとすごく驚きました。また、原爆投下直後にこんな悲惨な状況になっていたと、このことを知り、原爆の威力が何となく大きかったことをもう一度、改めて知る機会になりました。そして、このようなことが、もう二度と起きてほしくはないということを感じました。ぼくは、このような戦争を二度と起こさないということを、後世に、正しく伝えていきたいと思いました。今も、原爆で苦しむ人がいます。その人達を少しでも助けるために、自分なりの努力をしたいです。最後に、今回、原爆の特別授業をしてくれた原爆先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは今日原爆先生のお話を聞いて改めて原子爆弾の恐さ、そして残さくさが分かりました。また実話を元に話されているので余計に原爆の恐さなどが伝わってきました。

原爆先生のお話で特におどろきを受けたのは「原爆の熱さ」です。太陽の表面温度は約6000℃。これもおどろきました。原爆が爆発した時の表面温度は太陽の表面温度より約1000℃高い約7000℃と聞いた時、ぼくは、本当におどろきました。

ぼくは、これもふまえて戦争は絶対にしてはいけないと思いました。こう強く思えるようになったのも原爆先生のおかげです。またビデオや熱の入った話し方、熱演までしてくれたからこそだと思いました。

ぼくたちに原爆の恐さを教えてくれた90分。しかし二度戦争をしてはいけないということも同時に教えてくれた90分でもありました。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

ぼくはこの原爆先生の授業を受講して、体験者の話をたのびることも興味をもちました。また、原子爆弾の破砕力は、ぼくが想像しているよりもおそろしくて、その怖さは、言葉では、語れないと思いました。そして広島にある資料館にある、女性のやけどの人形を見て「きれいすぎる」といったときは、実際は、さらにおそろしいのだと思いました。ぼくは放射線や、爆撃を受けたことがなかったのに、威力が分からなかったけど、ビデオを見て、人間を一瞬のうちに、炭にしてしまう力があることを知りビックリしました。太陽より熱い放射線を受けた人々は、苦しみながら死んだのだなと思いました。このような悲惨なことをくり返さないようにきちんとつたえていきたいと思いました。そして戦争がない平和な未来にしていきたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

学校では教科書で勉強するもので、今日は実体験をもとに話を聞けてよかったです。原爆は広島に落とされたのは知っていたけどなぜ広島に落とされ長崎にも落とされたのか疑問でした。京都が候補に上がったのはおどろきました。広島に落とされた理由を知れてよかったです。11ルボーイの大きさを見てこんなにでかいだと思いました。原爆は熱いものとは知らず100万と知って太陽が降ってきたような感覚なのでその場にいた人はまうら、だ、たんだと思いました。原爆のおそろしさの衝撃波は音速より速いので体もバラバラはな、ちやんだと思いました。原爆ドームの元の姿は知らなかったけど骨だけにな、ているのでどい姿にな、たなとわかりました。死亡率も40%というのを知りあらためて戦争はしてはいけないと心にちかいました。戦争の話をしてくれた義三さんは本当にっらくてかたなくてやさしかったと思います。教科書だけでなく今日原爆先生の話を聞けてよかったです。ぼくたちが高松になるのも次の世代に受けつがなきゃいけない話だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾
が1つ投下されたことでたくさんの方の
被害が出てしまった事を実感する事が
できました。原子爆弾が投下された時、
どのような状態に町があったのかなども知って、
おどろきました。特に爆心地に近かった場所
に住む人達は、原爆によって地上が3000℃
までになって亡くなってしまったり、こげてしまったり
したことを知ってより深くその怖さを知りました。
広島にいた人々や軍隊の方の実際の話を聞くと、
今では考えられない事が多くあり、おどろいた
ので、現在の日本の平和な生活にありがたさを感じ
ました。今でも日本は世界でゆういつの被爆国なので、
これからも、日本だけでなく世界でも二度と、この悲さん
な事を繰り返してはならないと思うし、次の世代など
にも受け継がれ、忘れないようにするの事も大事だと
思いました。最後に、分かりやすく、当時の様子を
お話していただいた原爆先生本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、初めて原子爆弾のことを知
 った時はあまり感心がありませんでし
 た。でも、学校の授業（死者数など）
 をくわしくわかった時には苦痛ですご
 く苦じかたんとすく思いました。
 そして、原爆先生からすごくくわしく
 説明していただいたことから、今では
 感心を持つようになりました。たとえ
 は、原子爆弾は太陽より1000℃も
 高かたということにおどろきました。
 その7000℃という熱で人間が命を
 落してしまつたということを聞いて、す
 ぐ悲しい気持ちになりました。このよ
 うなことを学んで「戦争」ということは
 殺し合いをする、いけないことである
 と改めて感じました。でも、実際にあ
 ったことだったのでこのような「戦争」
 というようなことが世界でなくな
 たらいいなと思いました。このように

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

すごくくわしく話してくださいました。原爆先生
 木下先生、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生のお話を聞いて、二度と起こってほしくないと思いたことがあります。原子爆弾の投下です。先生のお父さんの周りには原爆で亡くなった方が多くいらしゃることでしょう。でも、僕はそんな風に苦しみながら死にたくないし、他の人も死んでほしくないです。周りの人がみんな死んでしまふときの悲しさは、言葉でいい表すなんてとていできるものではないと思いますし、お話をされる度に苦しみが蘇ってしまふだろうと思います。

しかし、そんな中先生と義三さんはあの悲惨な出来事を僕たちに話してくれました。とても苦しみながら。きくと先生は、もうこんな話したくないんじゃないか、そう思いました。だって、思い出してしまうから。

でも先生が思うのはきくと、語り継ぎたい、ということもあるのかな、とも思えます。できれば僕も語り継いでいてほしいです。広島のこと、そして原爆のことを。何ともいえない思いを持ちながらも、今日こうして話していただいたことを感謝します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

今日の学習を通して教科書には書かれないが、
広島原子爆弾のくわしい出来事が分かって
原爆のひびく思いが深まりました。お話を聞
いていておどろいたことは、太陽の表面温度6000℃に
比べて原子爆弾の温度が7000℃もあったこと
です。ぼくはふだん校庭で遊んでいるときも暑い
など感じることはありませんが、まるで太陽が(上空
600m)まで近づいたかいたな経験は一度もなかつた
けれど、それだけ暑い、つらい気持ちは分かります。
原子爆弾のもつ熱線、しゅけき波、放射線など
どうかがバラバラになったりした映像を見て二度と
戦争をしてはいけないなと思いました。今回原爆先生
の話を聞いて平和なことがどれだけ嬉しいか
が分かりました。もし戦争が起きたらきせいのなる人
もいる、そうなたらだれも喜ばない。だから今回原爆
について分かりやすく説明してくれて、改めて戦争をしては
いけないという意識が高まりました。原爆先生、今日は
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは今回の原爆先生の特別授業を受けて色々なことを学びました。たとえば原爆が落ちる時の様子です。今までは教科書の写真などを見るだけでしたが今回の授業では実際の映像が見られたんです。戦争の時は色々な人が色々なことで悲しんだり苦しんだりしているのと実をしてみてもわかりました。今日の学習はおどろくことばかりでしたがその中で特におどろいたことは原爆を落とす場所が最初は京都がおさめられたことでももし原爆が京都に落ちたとしたら原爆ドームが壊れたかもしれないですね。そういう不思議な感じが強くありました。原爆も戦争予のものもよくないという感じが自然にかんじられました。原爆先生の語り方からも強く思いました。なのでぼくはこのように戦争が二度と起こらず平和でおだやかな暮らしが長く続くといいと心から思いました。原爆先生今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の語り方は、とても気持ちが入っていて、まさに、戦場にいるかのようでした。一生けん命に語ってくれたからこそ、気持ちがいちりまで戦場にいるかのようでした。写真や映像を観て、私は、深く悲しみを感ずました。自分が思っていた悲しさをはるかに越えていました。すごくおどろきました。一しゃんにして、人が吹き飛んだ映像では、さらに悲しみを感ずました。あんなにも早く人の命がうばわれてゆく、何も、市民は悪意などなく、平和に楽しく暮らしていただけなのに、絶対に戦争は起きてはならないと、そのしゃんかん改めて、実感しました。自分がその場に居たならば、今はないと思います。今、生活できていることをもっと感謝し、毎日を大切に過ごそうと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日のおはなしを聞いて、戦争はともおそろしく、多数の人命をうばっていくあてはならないものたということがよくわかりました。私の父方の母(私から母方祖母)も、広島の中で原爆にまた幼いときに体験したことを聞いたことのあるのです。今日の原爆先生の話を聞いて、戦争の体験としてリアルに伝わってきて、思わず涙が溢れだしました。私が戦争を体験したら...などと考えてしまいました。戦争は、映像や文章などで伝えられるほど怖くはない。しかし、おはなしの原爆先生のおはなしで、被害者の苦痛の凄惨さや、かわいさ、目を覆ひてみたら、まぶたの裏に浮かんでくるのが、かわいさだと思いました。今の時代に、戦争を経験したら、さよならの言葉や、最後の呼吸、被害者、忘すこともおして命をもうたし救える。悲しいけど、技術が発達していない昭和時代、そのようなことはできせん。今はこのような大切なことを教える機会

おはなし
おはなし



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、僕は戦争についての講演会に初めて参加しました。戦争については深く考える機会がなく、この特別授業がなければ教科書を読むだけで終わってしまっていたと思います。しかし、原爆先生のお話を聞くことにより、戦争の悲しさや大変さを実感しました。戦争は二度と起こしてはいけません、そうばかり思いました。世界では、今でも戦争が起こっている地域があります。この戦争で悲しむ人は必ず出ると思いますが、後かいでする人も出ると思っています。こういう人も、自分たちも戦争を起さないために、僕の次の世代の人に戦争についてを正しく伝えていきたいと思えます。最後に、原爆先生、特別授業をして頂いて本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/12.

私は原爆先生のとても貴重な授業を受け、戦争や原子爆弾の破壊力や怖さ、そして平和のすばらしさと大切さを学びました。

特に心に残ったお話があります。

1つ目は原爆投下候補の都市についてです。投下都市の条件の1つにより効果的に破壊できる都市というものがありました。それは今戦争のない日本に住んでいる私にと、とても怖い考え方に感じました。なぜならその1つの武器で、できるだけ大きな被害がでるようにする考え方だったからです。2つ目に心に残ったお話は、池田義三さんが被爆者の女性を助けるお話です。それまでとても怖く信じられないような風景や様々を見てきて大変だったと思うのに、一生懸命、女性のけがを治す人たちの話に感動しました。もし私が助けを求められたら、それまでの恐怖でとても助けられなかったと思います。

たくさんの人たちの命を奪った戦争や原爆はもう二度と行ったり、作るべきではないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今日は原爆について教えてくださり、ありがとうございます
ございました。私は授業を受けて思ったことが、
二つあります。一つ目は被爆した人達が悲^{しみ}そう
だな。と思いました。皮膚がドロドロになたり、内臓が出
ていたり、もう人じゃない形だ。たり、生き残った人も
顔が火傷していたり後遺症が残ったりなど、最後
まで苦しみながら死んでくのは悲^{しみ}うだな。と思い
ました。

二つ目は戦争はなくなってしまうといいなと思
いました。なぜかという今回教えてくださった広島
の原爆だ。たり他にも色々な人が犠牲になっ
たりして、何処にいない人達がどんどん亡くな
っていくのは、理不尽だ。と思ったからです。

今日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

いまはこの言葉を最初に聞いたときほどでもない
お話だと思いました。生きてるようで死んでいる
という表現を聞いたのは、きつとこの話が最初
で最後でしょう。原爆にそうくうした人は、たねも
がっらい体験をしたことでしょう。義三さんの
ように火を助けに向かった人。放射線量をあび
後に傷が残ってしまった人。すさまじい熱線をあび
体中が燃えてしまった人。他にも原爆のせいで
さまざまに、つらい体験をした人がいます。そのなか
でも、必死で生きのびようとした人、すくいの手をさしのげ
た義三さんは、とてもすばらしい心をもった人
だと思います。軍のためとはいえず、生きるか、死ぬ
かの絶頂のさなか、広島に足を踏み入れ、軍の
命令をま、とうしながら死にそうなる人、すくいの手
をさしのげた義三さんの心は、とても尊敬にあ
たいすると思います。軍から帰還しろという命令をう
けた後でも、人を大切にする心をもった、義三さんを
とてもみならいたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

ぼくが一番心に残ったのは、2つあります。

1つ目は、原子爆弾の力です。太陽の表面の温度は約6000℃なのに、原子爆弾の爆発時の、表面の温度が7000℃だと知りおどろきました。

2つ目は、入りたいです。基本は21才から兵隊になれます。だけど、4才下の17才が兵隊になるなんて、おどろきました。また未成年だしぼくは、すごくかわいそなだと思いました。

このようなことを教えてくれた、原爆先生に感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

今日、原爆先生の授業を聞いて、戦争
 原子爆弾はすごくおそろしいものなんだなと
 改めて実感しました。私は、初め、原子爆
 弾が広島と長崎に あいついで 落とされ、
 すごく大きな被害を受けたということも
 習い、そして原子爆弾が 落とされたのは
 日本だけだったと聞いて、おどろいていました。
 そして、一しゅんの間に本当に人が何万人
 もせくな、たと聞き、やっぱり原子爆弾の
 いかはすごく大きいんだと思いました。太陽の
 温度が6000℃で、しかも太陽は地球から遠く
 はなれた所 があり、暑すぎず、寒すぎない気候が保
 たれていることは知っていました。けれどその太陽より
 も高い温度の、物が地上からのキョリたった
 600m から 落とされるとしたら、もう考えようが
 ないくらい熱空気がくなったんだ と思いました。原爆は
 一度にたくさんの人を命をうばってしまうし、もし
 生き残った人がいても、その時の恐怖を忘れさ
 せられないものとなるんだ と思いました。そして、これを

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

通して、日本はもう二度と戦争をしてはいけないと強く感じまし



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

ぼくは、リトルボーイのあつさにおどろきました。なせかという夏とかで日ざしがあついのとその太ぼろが600m上にあるというこたなのでもあついにこたがわかりました。話を聞いている時に太ぼろものあつさの物が600m上にあると考えた時じごくたなと思ひました。あと最後池田兵徳先生の父義三先生の話を聞いていると胸が「はっはっ」になりました。昔でもつらかつたんだというのかつたおどろきました。そして話の中で池田先生が「ふた」にあつている時にリトルボーイのような爆弾が投下されていたら池田さんもやけてしまつて考たおどろきました。ぼくは今、平和にくらしていろいろ昔の人々はおどろくして、かたがただろつというこたがわかりました。そしてこのこたを次の学年、その次の学年そのまた次へつないていきたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

1/12

池田 眞徳先生今日はきょうなお話を聞かせてくれてありがとうございました。池田 眞徳先生がくわしく分かりやすいように教えていただいたのでとても分かりやすかったです。

私が心に残ったのは、2つあります。

1つ目は、京都が1番おされたけれど、じょがいされたということです。原子爆弾投下都市の条件がそろっているのに、じんじょがたくさんあることを理由にじょがいされていたので心に残りました。

2つ目は、原爆ドームの元の名や、原爆ドームの元の姿が広島県産業奨励館だったことです。名がちがうのがとても心に残りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、池田貞徳先生の特
別授業を受講して心に残った
ことがあります。それは、「原火
暴雲」のメカニズムです。ぼ
くは、最初、原子爆弾から出
るものだとずっと思いこんで
いたけど池田貞徳先生の特
別授業を受講して「原火暴雲
」の働きを知ったときは
とてもおどろきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

私は今回原爆先生からの授業を聞いて戦争のむさんさを知りました。自分でも戦争の事について調べたけど"実際のこうけいを目にはしていないので"あまりむさんさは感じませんでした。だけど今回戦争の体験をもとにお話を聞かせてもらったのでとても苦しい事があったんだなと思いました。今回義三先生の映像を見て泣いているすがたを見たときにとても戦争というのをはやてはいけない事だと感じました。そして中でも一番心にのこったことは被爆してから初めて広島に行った時に原爆ドームに行ったらむぶがたれている人のを見た時に"きれすぎる"と言っていたので"実際はた"い"ば"すごいこうけいだ"ったんだなと感じました。最後に

今日は

たくさんのお話を教えてくれて
ありがとうございました。知らない
事がたくさんあったけど、今日知れてよかっ
たです。いろいろなお話ありがとうございました。
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

ぼくは、この原爆先生の授業を聞いてみて、原爆のおそろしさを知ることができたと思いました。特に広島に投下された原爆「リトルボーイ」が爆発をしたら中心の温度が100万℃と聞いてビックリしました。そして太陽よりも熱いということでは、どれだけすごいのかと感じました。原爆先生のお父様にしか分からないことなど、ぼくはすべてがざんこくだと感じました。ほかにも、当時の広島の人口は35万人で、被爆者が24万人、死者14万人だ。たいてい、ていました。ぼくは、この一回だけでも人口の35万人の内、14万人が死んでしまったのがひどいと思いました。ぼくは、このような戦争は二度となく、こはならぬものだと思いました。なので今後も平和で生活できるようにしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

1/12

私は池田貞徳先生の話聞いて、今までよく分かっていなかった事を詳しく説明してもらって良かったです。

一番印象的だったのは、爆弾が落とされた時の映像や説明です。映像を見ると一瞬で街がけりにつまれている方々も少し怖くなりました。そして爆弾が落とされる時の先生の声が怖く、その場所にいるような感覚でした。

あまり他では聞けない義三さんの映像や、目撃者の証言も聞いて、貴重なものを聞いて良かったです。最後の義三さんの映像を見て、本当に怖かったんだなと思いました。

ありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、池田貞徳先生(原爆先生)の特
別授業を受講して最も感じたこ
とは2つあります。

1つ目は原爆のおそろしさです理由
は、ただ説明を聞いただけでも、頭
に、うかんでくるようなおそろしい
力をもっているからです。

そして2つ目は、もう、今もこれからも
おと、原子爆弾なんていらないという
ことです。授業を聞いていても、多く
の人が命を落としたことが分かりまし
た。なのでぼくは今の世界に原子爆
弾なんていらないと、改めて実感しま
した。また、このような結果を生んでしま
った戦争も、あてはいけないと思うよう
な授業でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、とても分かりやすかったです。原爆先生は、いろいろなことを教えてくれたのでとても勉強になりました。とくにぼくは、太陽より熱くなるとは思っていませんでした。びっくりしました。ぼくは、東京スカイツリーと同じ高さの600mに、太陽みたいなのがあったら、とてもびっくりするので話を聞いたとき、とてもおどろきました。もうびっくりしたことがありません。それは、原爆でおちてきた、「リトルボーイ」といのが日本で言うところの「小島な子」と少年という意味だったからです。ぼくは今日、原爆先生の話を聞いて、とても勉強になりました。この原爆の事を中学になって原爆先生から学んだ事をしっかり意識して、中学の社会に組みたいです。今日の90分間、とても勉強になりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/12

池田 眞徳先生

まず、この講義を受けて本当に「悲しい」や「かわいそう」で扱されないなと思いはした。社会の授業や国語の授業で少し教科書にのっただけなので、細かくは知りませんでした。ですが、今回の原爆についての授業がとても恐ろしいものだと改めて思いました。一番びっくりしたことは候補になった都市についてです。私は、広島、小倉、長崎しか候補になったことは知らなかったため、その他の横浜、新潟、京都はとてもおどろきました。それに、京都が文化財を残すために落とさなかったという理由もまたさらにおどろきました。文化財を残すための理由で落とさないというのも疑問に思い、不思議だと感じました。最後に心に残ったこと、池田義三さんの動画です。涙を流しながら、戦争について語っているのを見て胸がはいはいになりました。広島の資料館で再現している物とはほど遠く生々しい姿をたくさん見られてきた義三さんが語っていたことはとても恐ろしく残酷なものとして心に残りました。改めて二度と戦争はおきてほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

今日は、私たちのために、貴重なお話を
していただき、ありがとうございます。
今回、私が特別授業を受講し話を
聞いて、一番おどろいた事は、資料の
15番にある部分のお話です。太陽
が6000℃に対し、原子爆弾は70
00℃ということでした。太陽よりも1000
℃以上熱いものが人の体にあたると
という事を想像するだけで体が
ゾッとします。また資料の一番最後
の表で、広島市人口が35万人なのに
対し、一つの原子爆弾で、こんなにも
の人命をうばってしまうと考えると、
資料の文字を読んだだけで、とて
も悲しくなりました。貴重な話を
して下さりありがとうございます。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

私は、今日の原爆先生の特別授業
 をや、てビデオも2つ見て言話をしてくだ
 さ、と聞いたり、見たりしたことであ
 たしはいろいろなこと・いろいろな
 なものを学びました。私は、い
 つも「せんそうはどうしてするのか
 なぜおなじ人どうしなののにけんか
 けたりあらせいをするのか、なぜ人
 はさべつをしたりひどいじめをしたり
 」「じバんの事だけをかんがえてし
 おおせなのか」と 考えていましたが
 今日の特 別 授 業 の お が げ で 「 せん
 そうをすると命と生命と大切な物まで
 もを失ってしまう」と言う事を今日の特
 別 授 業 で 学 び ま し た 。 こ し て 何 う 戦
 争はふつうの人が思っている以上の以上に)
 ぜ、たいに何がなんでもあらせいだ
 としこもわるのは、ぜ、たいにいやだ」
 と×千々×千々 思、てすぐくりい授業になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/2

ぼくは池田眞徳先生の特別授業を受講して思、たことは、悲しいなと思、いました。なぜかという、と眞徳先生が話してくださ、た義三さんの体験談を聞、いていると、すぐ、残酷なお話もあり、もの、すぐ、悲しいと思、いましたし、死体を運、び、それを焼却するな、ど、といった、悲しいエピソードもあ、た、ので、悲しいと思、いました。そして、原爆についてもお話をされて、いて、原爆という、もの、か、どれ、だけ、恐ろしい、もの、なの、か、という、事、にも、触れる、事、が、でき、本、当、に、勉強、に、な、り、ま、し、た。今日、池田眞徳先生にお話を、して、い、た、だ、い、た、こ、と、を、これ、か、ら、の、学、習、や、生、活、に、生、か、し、て、い、き、た、い、と、思、い、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

1/12

今日は90分以上のお言香をいただきありがとうございました。この時間で教えていただいたことは、もう忘れません。そしてぼくは、あらためて平和がどれほどあわせがわかりました。そして広島の人々の半分の人々が死んでしまっすごくその家方々は悲しいと思いました。たのびにこれからは、あらそいがない世界にたのびたいと思いました。本当にきょうたの時間でした。今日はありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今日 池田先生のお話を聞いて、原爆の被害とそのおそろしさを学びました。広島^の原爆を実際に見ていたお父さんの日記を聞いて、被爆者たちの思いが通じました。いつも学校で使っている教科書からの情報とは違って、よりくわしく説明にいただき、また、色々な資料を使って当時の様子がよく分かりました。

広島^の他にも長崎に原爆が落とされた訳や細かい人数や実際の写真を見れて、とても貴重な体験をさせていただきました。残された被爆者のつらい思いや、広島で兵隊として働いていたお父さんの言葉などから戦争、そして原爆は二度と使われてはいけないということを実感しました。今ある映画、ドラマ、本、まん画には書かれていないこと、本当であることと本当でないことを知りました。お話を聞かせていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

原子爆弾について初めて知ったのは、ある広島県を題材にした映画を見た時です。その時は物事が絵でえがかれていました。

しかし、今日、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、まだ知らなかった原爆の世界がありました。

池田義三さんの実際の体験をもとにした「7000℃の少年」。言葉だけでも、聞いていてゾクゾクするのにも、実際に体験された義三さんは、どれほどつらく、おそろしかっただろうか考えるとみづるいしました。

今日、受講して原爆のことは豊富に知識を得ましたが、最後のビデオを見て、文でも絵でも言葉でも、伝えることのできない過去があったことを思い知らされました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは真徳先生からきいたはなしはとっても
 たいせつなとおもいました。ぼくがいちば
 んたいせつなはなしたとおもったのは広
 島に投下された原爆のおんどとかまわりか
 たとかとばくだんでなんこころされたかて
 す。ぼくはいっかい広島についてげんぱく
 ドームを見たいとおもいます。そしてぼくがさ
 いごのとうかを見ておもったことはここ
 にいた人たちはとてもくわ^{いまだ}しとおも
 いました。ぼくがこんかいのおはなしのいちばん
 すごいとおもったところはまた広島におとさ
 れたぼくだんでしんごいなかた人もいた
 っていうのがとてもすごいとおも
 いました。このはなしはとってもながかったの
 すがぼくはこのはなしをよくきけてよく
 はなしのないうかがわかりました。きょう
 はなしでもらって　　とてもいいべん
 きょうになりました。池田真徳先生、とても
 ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、池田貞徳先生の話を聞き
原爆はとんでもない怖い物だと思いました。
理由は、身々あります。

1つ目は、人のうでなどの皮が垂れ下が
ってしまって肉が見えてしまっていた
からです。

2つ目は、広島の人々の40%の14万人が
いっしょんで死んでしまったからです。

3つ目は、人が焼けてしまい、川に入ったら
その川もぶっとうして熱くなって
川に人の遺体がいっぱいあったことです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

私は、池田先生の授業を受けて感じたことは2つあります。1つ目は原子爆弾のこわさです。8月6日と8月9日に広島と長崎に原子爆弾が投下されたことで多くの人が命を失いました。原子爆弾が投下される時の映像や写真を見て私は、原子爆弾のこわさを改めて知りました。2つ目は、戦争はもうやってはいけないということです。私の祖父が若いころに戦争を経験して、その時のことをくわしく教えてくださいました。その時私は、戦争はもうやってはいけないことだと感じました。そして今日の授業のことを忘れずにこれからも戦争についてのことをくわしく知りたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/12

池田真徳先生、原爆のことを分かりやすく動画や写真で説明していただきありがとうございます。

私に心に残ったのは、2つあります。1つ目は、原爆「リトルボーイ」の話です。原爆が広島に落ちたことは知っていたけど、くわしく名前やエノラ・ゲイ、リトルボーイの大きさなどは知りませんでした。エノラ・ゲイが機長の母の名前だとは知りませんでした。

2つ目は、義三さんが書いた手紙です。女性をたすけて何年もたつたのに、いつまでもつながって、いこけかをした女性も生きていこよかったなと思いました。弟さんも姉をたすけてとちゃんと周りの人に言えたのもすごいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

今日原爆先生の授業を聞いて、ぼくはそんなに原爆の事は知らなかったけれど今日たくさん知ることができました。心に残ったのは原子爆弾のおそろしさです。一つのリトルボーイで太陽より熱くなり、死者を14万人も出すという力があるのだ"としてすごくこおくなりました。あと、兵隊の人の話で、ひょうが"とけていたとか、ウジ"虫が出てきたとかその話を聞いた時ぼくは、しょうげきを受けました。でもそんな人を兵隊の人を助けたので優しい人だ"なと思いました。きっとぼ"くだったらその場を立ち去ると思いました。ぼ"くは今日の授業で死者が"たくさん出たとして戦争がない今は平和だ"と思いました。そしてこの平和が永遠に続いて欲しいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今日、池田先生に原爆について伺いました。原爆がしても恐ろしいものである事は、受講前もなんとなく知っていましたが、実際に戦争体験をされた池田義三さんの話を伺い、人を人の姿でなくしてしまう戦争の悲惨さは、僕の想像以上のものでした。前半の池田貞徳先生のお話は、原爆と戦争のむごさがびりびりと伝わってきました。義三先生は、今すれちがう人が人の姿である事を嬉しく思うとおっしゃっていましたが、考えてみれば、正直僕は人とすれちがう時はそんな事を考えもしませんでした。今こうして平和に暮らせているという事に、感謝するべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/12

今回の授業を受けて、特に印象に残ったことは、原子爆だんのゆです。熱くて、人が溶けてしまうことは、本でも読んだことがあったけれど、太陽よりも約1000℃以上ある熱風や光がおしよせてくるということは初めて知りました。さらに、ある男性のかけがが焼きついてしまった話や映像も印象的でした。

原爆投下の背景には、とてもおどろきました。教科書や資料集には乗っていないことが次々と話にできました。投下される候補になっていた都市は、広島や長崎の他に京都や横浜などがあったことや、爆撃機の名前の由来など様々な普段教えてもらえないことを知ることができました。

今回、話を聞いて、二度とこんなことがないように、平和な世界になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/2

私は眞徳先生のお話を聞いてあらためて、原爆はとてもおそろしいことだなと思いました。義三先生や9人の兵隊さんは勇気を出して中心部へ足をふみ入れたり、死体を運んだりするのはとても大変な作業だったと思います。私が眞徳先生の話聞きすごくおどろいたことは、原爆の熱さが7000℃だということです。もう一つおどろいたことは原爆は地面にふれていなく、空中600mで爆発したということです。死者の中で2万人もの人が一瞬で消えたことにもおどろきました。私はもう戦争が起こったり、原爆が落とされたりするのはやめてほしいと思いました。今は平和ですが、また戦争が起きたりしても原爆などのものが落とされたりせずに1ヶ月もたないうちにやめてほしいと思いました。今の平和に生きている私は本当に幸せだと思います。今日は原爆のことをたくさんお話いただきとても勉強になりました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

僕が池田真徳先生の話を聞き、一番心に残った事は原子爆弾の温度と、広島市人口の死亡率です。

原子爆弾の温度を教えてください。前に太陽の周りの温度が6000度と知った。原子爆弾の温度が中心部で100万度、周りの温度が7000度という事を教えてください。太陽が東京スカイツリーほど近くに来たぐらいという事が分かった時にびっくりした。

もう一つびっくりした事は死亡率です。広島市の人口は約35万人です。被爆者数は24万人で70%です。死者数は14万人と人口の4割を占めています。死者の中でも死因は三つあります。一つは放射線です。もう一つは温度です。もう一つは衝撃波です。衝撃波の速さは秒速440mです。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、この授業を受けた時、原子力火暴だんの強さと、当時その近くにいた人のしょうげんやを身をも、ては知れなかつたけれど、知れて、このまま聞いたままではなく、ゆいーのひはく国の国民として、世界に原子力火暴だんの強さや、その近くにいた人のしょうげんを広めて、もう二度と原子力火暴だんをつかまないといいことや、放射線の放射線線の危険さなどをつたえていかないとだめなんだなとぼくは思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今回、原爆先生の授業を受けて、被爆者がどのようなことを思ったのか、あるいは、どれだけ怖かったのかをよく知れました。僕は、原子爆弾が広島、長崎の人々を苦しませ、悲しませたのは知っていたけれど、原爆の温度が、太陽の温度より1000℃ほど高いというのに非常におどろきました。また「リトルボーイ」の重さが7単位であることにもおどろきました。

いせ田義三さんが体馬灸したことを聞いているうちに自分が、このような体馬灸をしたら、悲しさにたえられなかつたと思いは、最後のビデオで義三さんを見てさらに悲しくなりました。

今回授業を受けさせてもらってあまり知らなかった原爆のこと、被爆者の心の中が知れました。昔の^{エピソード}出来事をこれからの世代に語りたいてす



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/12

原爆先生によるきょうなお話をしてもらえて私はうれしかったです。また原子爆弾という言葉はしていただけれど私が知っている以上にっらい思いをしていたことが分かりました。原爆先生の義三さんはとてもたいへんな思いをしたことが分かりました。原子爆弾が落ちたときに「ドカーン」という言葉にびっくりしました。その時にはものすごく大きい爆発音だったと思います。いっしょんにして、たくさんの方が亡くなり私はなきょうになりました。原爆先生は「ふるえがとまらなかつた」といっていましたが、見ている私もふるえがとまりませんでした。私はこれらを通して二度とたくさん亡くなる姿を見たくありません。そして原爆先生のおかげで色々なことが学べました。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/12

今日は、原爆のことについてたくさん
のことを説明して頂きありがとうございました。ぼくが一番おそろしい
と思ったことは原子爆弾の温度
です。太陽よりも高い温度と聞
いてとてもおどろきました。そ
んな高熱をもった爆弾が
いっしょんにして落ちてきたら
と思うとゾクゾクします。さらに
死亡率40%と聞いて半分近い
人が亡くなってしまおうと言ふこと
には心底おどろきました。池田
先生のお話を聞いて改めて
戦争は絶対にしてはいけな
いと思いました。